

費用対効果評価専門部会（仮）について（案）

1. 構成員

(1) 1号委員：6名

小林委員、白川委員、花井十五委員、石山委員、田中委員、伊藤委員

(2) 2号委員：6名

安達委員、嘉山委員、鈴木委員、万代委員、堀委員、三浦委員

(3) 公益委員：4名

印南委員、関原委員、西村委員、森田委員

(4) 専門委員：4名

加茂谷専門委員、禰宜専門委員、昌子専門委員、田村専門委員

(5) 参考人：3名

福田 敬 国立保健医療科学院 上席主任研究官
(医療技術評価分科会委員)

池田 俊也 国際医療福祉大学 教授 (薬価算定組織委員)

田倉 智之 大阪大学 教授 (保険医療材料専門組織委員)

2. 検討スケジュール

(1) 平成24年度

- 初回を6月中目途に開催する。
- 医療保険制度における費用対効果評価導入のあり方に係る論点・課題や費用対効果評価手法における技術的な論点・課題について検討を行う。
- 年度内に概ね4回程度開催し、総会に結果を報告する。

(2) 平成25年度

- 平成24年度の検討結果を踏まえ、平成26年度診療報酬改定における試行的導入に向けた論点・課題等について検討を行う。

(3) 平成26年度以降

- (1)、(2)の検討結果及び平成26年度診療報酬改定における対応を踏まえ、更なる検討を継続する。

3. 当面（平成24年度）の検討課題（案）

（1）医療保険制度における費用対効果評価導入のあり方に係る検討

- ① 我が国の医療保険制度への活用方法
- ② 評価対象とする技術の考え方
- ③ 評価の実施体制

（2）評価手法における技術的な検討

（評価の実施に際して明確にすべき以下の事項等についての検討）

- ① 評価手法
- ② データの取り扱い

（3）平成26年度改定での試行的評価の導入に向けた対象技術に係る検討

- ① 試行的評価の対象技術の考え方

4. その他

○ 必要に応じて、関係業界等からの意見聴取を行う。